

令和3年11月22日
東邦銀行
(株)日本政策金融公庫会津若松支店

暮らしを守る森活プロジェクト ～ 会津材を活用した地域内経済循環プロジェクトを支援 ～

東邦銀行及び日本政策金融公庫（略称：日本公庫）会津若松支店国民生活事業は、「暮らしを守る森活プロジェクト」を推進している会津森林活用機構株式会社（代表取締役：唐橋 幸市郎）に対して、道の駅への木質バイオマスボイラー導入に必要な資金を協調して融資しました。

《ポイント》

○ 暮らしを守る森活プロジェクト

会津森林活用機構株式会社は、森林資源豊かな会津地域を舞台に13市町村と連携し、森林資源をフル活用することで地域経済を循環させる「暮らしを守る森活プロジェクト」を推進しております。「会津材」の活用による地産地消、林業フィールド拡大への協力や地域住民への森松啓発活動等を行い、関係市町村との関係を深めるとともに、地域内経済循環を目指しております。

○ 道の駅への木質バイオマスボイラー導入

「暮らしを守る森活プロジェクト」のコンセプトは「川上から川下までの一体化」。木材生産とそれに関わる雇用活性化（川上）流通・チップ製造等（川中）、熱供給事業とそれに関わる雇用の活性化（川下）と位置づけ、将来的には川上で100名、川中で50名、川下で300名の雇用活性化することを目指しております。

その第一歩として、喜多方市が管理運営する道の駅「蔵の湯」に木質バイオマスボイラー導入し、地球環境にやさしいまちづくりを目指したCO₂削減の実証を始めます。実証の結果を踏まえ最終的には会津管内100箇所での導入を目指していきます。

○ 東邦銀行と日本公庫が連携して支援

東邦銀行及び日本公庫は、同プロジェクトの社会的意義、事業性や将来性を評価し、必要な資金を協調して融資支援しました。

＜お問い合わせ先＞

東邦銀行会津支店 Tel：0242-27-6511（担当：鈴木）

〒965-0042 会津若松市大町 1-10-28

日本政策金融公庫会津若松支店国民生活事業 Tel：0242-27-3120（担当：菊地）

〒965-0878 会津若松市中町 2-35

水も空気も未来は「森の中」にある。「森箱」と木質エネルギー、ツーリズム復活で地域経済循環

